



令和7年3月21日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和7年3月16日(日)午後11時頃、海上自衛隊は、魚釣島(沖縄県)の北西約80kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ルーヤンII級ミサイル駆逐艦(艦番号「150」)を確認した。

その後、16日(日)から17日(月)にかけて、当該艦艇が魚釣島の西約70kmの海域を南進し、与那国島(沖縄県)と台湾との間の海域を南進したことを確認した。

また、17日(月)午後11時頃、海上自衛隊は、魚釣島の西約80kmの海域において、同海域を南進する中国海軍ジャンカイII級フリゲート(艦番号「515」)を確認した。

その後、17日(月)から18日(火)にかけて、当該艦艇が魚釣島の西約80kmの海域を南進し、与那国島と台湾との間の海域を南進したことを確認した。

さらに、その後、20日(木)正午頃、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第5護衛隊所属「あきづき」(佐世保)、第14護衛隊所属「せんだい」(舞鶴)、第1航空群所属「P-1」(鹿屋)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦（艦番号「150」）



ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「515」）



行動概要

